

すずらん会だより 93号

2024年1月



定例会に参加して (境)

10月23日、境地区定例会が開催されました。

8月・9月はグループホーム見学企画に時間を取り、10月はいつもの定例会に戻りました。11名の参加でしたが、充実した内容に満ちた定例会だったと思います。

まずはじめに、秋になってどんな小さい秋をみつけたに、「むかご」ごはんを食べたこと、秋になって食欲がいちだんと増したこと、キンモクセイの花の香りに秋を感じた、栗ごはんを食べた、家の庭の柿がたくさん実ったことなど・・・皆と一緒にリラックスした気持ちで心と体をほぐしました。

心は天気と同じで、快晴の日だけでなく、曇ったり雨や突風に見舞われたりすることがあります。とにかく笑顔で接することが大切だと思います。「笑顔は副作用のない薬」もともとだと思います。

H・O

県西ブロック研修会

11月28日(水) 下妻で開催されました。「夜明け前」という映画を上映しました。この映画のお話は、100年前の精神障がい者に対する日本での対応を欧米と比べてなんて違うんだと思った精神科医呉秀三と無名の精神障がい者のドキュメンタリー映画でした。彼は最初にこう言っています「病気になった不幸そしてこの国に生まれた不幸」と。この時代の日本は、精神疾患になった事実は隠さなくては行けないと、離れや暗い奥の座敷に閉じ込めて社会から隔離されていました。彼は、西洋では地域の方達と共に生活している様子を見て、とてもショックを受けたようです。日本もこうなる事が本当の姿だと思い、活動を始めました。

現在私達もいろいろな活動をしていますが、まだまだ追いついていません。精神疾患を知って、恥ずかしい事でも隠す事でもなく、地域社会と一緒に生活できる事が本当の姿、そう思う事が当たり前だと思える時代になってきましたが・・・色々な人達が差別なく、困ることなく生きていく、そうやって行ければと思います。

K・A

定例会 (三和地区)

3月13日(水) 三和庁舎で今年度最後の定例会を行います。家族会で毎日の大変な事・嬉しかった事色々思っている事をお話しましょう！話す事は離す事、少し軽くなってみましょう！お待ちしております。

詳しくは次号すずらん会だよりでお知らせします

ふくしまつりに参加



社会福祉大会では、市内の功績があった方を表彰しました。

第1部 講談師：田辺鶴英氏

内容：介護講談

第2部 「梅切らぬバカ」映画上映

自閉症の息子をもつ母親の深い愛を描いた作品

今回ファーム de バザール中止になり、NPO ふれあいと一緒に家族会もみなさんから寄付されたもの、バザーで参加し、販売した商品が完売！福祉施設による作品販売、車いす・手話など体験コーナーがありました。今回気になった事はスペースが1Fでまとめてやる事になり、人が多く感じられました。良かった事は交互に、他のお店を見て歩けたことです。

残念なのは、映画を見られませんでした。

今年も、健康に気をつけ、元気に毎日を過ごしましょう！

K・M

県西家連



12月4日(月) 会長と2人で行ってまいりました。この日は会議はなくて、つばき里山公園に案内していただきました。この公園は、古池会長他2人の名義で23年前に土地を購入し造った公園でした。広さに驚き、なんと1000坪！柿・栗・梅その他いろいろの木々、又、もみじの紅葉と桜川の清流、目の前には筑波山と、帰りにはもみじ一枝頂いてきました。

通所している方は7・8人と、ふれあいと同じ位だそうです。この公園で、ボランティアさん達と一緒に、バーベキューや干し柿作りなどイベントに活用しているそうです。お天気も良く素敵な所でした。お昼は皆さんで鴨そばをいただきました。

Y・I

問い合わせ/連絡先：茨城県古河市新久田 271-1

福祉の森会館 (特定非営利活動法人ふれあい内)

☎/fax : 0280-48-5878 e-mail : info@fureai-net.org